

# 決算特別委員会での主な 質疑・答弁

第3回定例会初日の9月2日、町長職務代理者から提案された平成25年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため、決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

## 総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の9月3日に委員会を開催し、平成25年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。

### （一般会計所管分）

#### 歳入

**問** 児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助は、どのように使われているのか。

**答** 専門性強化研修費（職員研修）3名分、広報啓発に使っております。

**問** 不納欠損は、町民に対して不公平であると思うが、不公平感があると思います。未収金対策には町が一体となって行いたいと思います。

**問** ふるさと応援寄附金について、どのような記念品を贈呈しているのか。

**答** 野菜や漆製品を贈呈しています。

（平成25年度は22名で98万2,000円）

**問** 災害対策費県補助金の内容について。

**答** 役場本庁舎、役場望楼桂支所、坪公民館、かつら保育園、高田荘の東日本大震災に伴う瓦礫処理費用に対する県補助で、国庫補助金基本額の30%になります。

#### 歳出

**問** 七会診療所建設予定地は購入しなかったのか。

**答** 平成26年4月21日に購入したので、平成26年度事業になります。

**問** カーブミラーや防犯灯は町民の要望通り設置できたのか。

**答** カーブミラー17基、防犯灯15基を新設しましたが、緊急性がない数力所は平成26年度になりました。

**問** 国政選挙や県知事選挙より期間の短い町議会議員選挙の需用費が高いのはなぜか。

**答** 投票用紙の印刷や選挙公報の費用が町負担なので高くなります。

**問** 廃止代替バス（七会地区く笠間駅）運行補助について、利用者数は。

**答** 年間2091人利用しました。笠間市とも協議の上、費用対効果等を考え、ゆくゆくは見直しが必要かと思えます。

**（国民健康保険特別会計）**  
**問** 施設ごとの繰入金金額は。

**答** 沢山診療所1490万7千円、七会診療所（医科歯科）3902万円です。

**（後期高齢者医療）**  
**問** 保険料の滞納繰越分の対応は。

**答** 督促377件、納税相談24件、催告を61人に実

施し、税と同じ仕組みで滞納分を徴収しております。

**問** 保険料を滞納している方は、医療機関にかからないのか。

**答** 後期高齢者医療の制度上、国民健康保険のような保険給付のサービス制限(10割自己負担)はありませんので、受診できます。

### 教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の9月5日に委員会を開催し、平成25年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。

### (一般会計所管分)

### 歳入

**問** 河川愛護事業補助金の

**内容について。**

**答** 七会地区で合併前から継続して実施している、主に県管理河川の中の除草(草刈り)に対する補助金です。

**問** 学校給食費の収入未済額と対応について。

**答** 平成24年度までの滞納額は398万9912円、人数は126人、滞納額の87%を占めています。平成25年度分は59万67



教育産業常任委員会の審議状況

### 歳出

40円、人数は19人です。今年度から「滞納した場合、給食を停止する」旨記載の給食申込書を保護者から頂いています。

**問** 鶏足山駐車場の設置後利用者が増えているように思うが、トイレ掃除等どうなっているのか。

**答** 平成26年3月の利用者数は、平日20日間で延べ804人、1日平均約40人、土日休日11日間で延べ307人、1日平均約28人。トイレは、近辺の方にお願ひして掃除して頂き、きれいな状態を保っています。

**問** 有害鳥獣捕獲隊補助について、国県補助制度があるなら利用してほしい。

**答** 鳥獣被害対策実施隊は、県内で笠間市・石岡市・筑西市が実施しています。今年も120頭捕獲していることを踏まえ、検討してまいります。

**問** 理科教育設備整備事業は単年度事業なのか。

**答** 平成25年度だけの事業で、各小中学校で顕微鏡・標本・百葉箱・投影機を購入しました。

**問** 荒廃農地の面積と割合は。

**答** 面積は194haで、6.7%です。

**問** (公共下水道事業特別会計) 震災復旧工事は終了したのか。

**答** 終了したが、坏地区・阿波山地区で管渠のたわみが調査で分かったため、本年度工事する予定です。

**問** (水道事業会計) 有収率が平成24年度と比べて減少している理由は。

**答** 七会地区の工事が去年終了したが、末端の塩素が出ないので、下赤沢・道木橋・仏国寺の末端でブローしているためと思われます。

**問** 有収率78.3%は県平均と比べてどうか。

**答** 県平均は88.9%で、10%以上低いです。管路の漏水箇所を把握しきれないことが原因と思われます。

**問** 上下水道料金の一括徴収によるメリットは。

**答** ①お客様センターをコミセン内に開設したので、町民は1か所で用事が済むこと、②徴収率が上がっている、③1枚の納付書で済むので経済的であることの3点がメリットです。